

【緊急情報】独立行政法人水資源機構 地震災害情報(第11報)

地震による被害状況等と対応状況は次のとおりです。

○施設の被害状況

【利根川河口堰】（目的：河川の流水の正常な機能の維持等、水道用水、工業用水、農業用水）

地震の影響により停電したが、12日午後5時50分に電力供給は復旧した。

点検において、ブロック護岸や高水敷の部分的な沈下を確認。復旧対策については検討中。

堰のゲート操作については通常どおり実施している。

【霞ヶ浦開発】（目的：洪水調節等、水道用水、工業用水、農業用水）

湖岸堤等の複数箇所^{しんつきすこうもんきじょう}で亀裂や沈下を確認し、通行止めの対策を実施。復旧対策については検討中。

新附洲^{しんつきすこうもんきじょう}閘門機場は、地震の影響により停電しているが、予備発電装置が、13日午前4時16分に復旧し、ポンプの運転を開始した。

【霞ヶ浦用水】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）

11日午後4時29分に土浦市手野町（霞ヶ浦揚水機場から約9.6kmの位置）において、地震の影響により、送水管が破損し、道路及びその周辺が冠水していることを確認。道路が陥没した箇所^{しんつきすこうもんきじょう}の復旧対策を実施中。

取水口地点の堤防上部に数カ所の亀裂を確認。

現在、送水停止となっている本施設は茨城県企業局に水道用水を供給するものであり、早期復旧が望まれることから、本社及び霞ヶ浦用水管理所に非常態勢を発令し、早期復旧を行う。

【印旛沼開発】（目的：水道用水、工業用水、農業用水）

印旛沼の堤防に約400mに渡って亀裂（最大深さ3m程度）、沈下を確認。

堤内への漏水はにじみ出ている程度。

用水供給への影響はない。

【房総導水路】（目的：水道用水、工業用水）

道路に埋設している南房総導水路の空気弁からの漏水については、応急復旧済。なお、道路の片側通行規制を継続中。

両総第一揚水機場の停電は復旧し、光浄水場への供給が開始され、水道用水、

工業用水の供給に影響はなくなった。

※空気弁とは管路中に入った空気を自動的に排気する装置です。

ほくそうとうぶ

【北総東部用水】（目的：農業用水）

送水管に20箇所^の漏水があり、漏水箇所の復旧について準備を進めている。

取水口護岸に被害あり。詳細は確認中。

農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【成田用水】（目的：農業用水）

送水管の3箇所^の漏水は補修済。

管路に水を満たし、漏水箇所を確認する予定。

農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

とうそう

【東総用水】（目的：水道用水、農業用水）

送水管3カ所^の漏水は補修済。

送水管に水を満たし調査した結果、異常がないことを確認した。

とうのしょう

東 庄揚水機場の停電は復旧し、水道用水の供給を継続中。

農業用水は使用していないので、現在のところ影響はない。

【ダム等の点検状況】

関東管内のダム等10施設（矢木沢ダム、奈良俣ダム、草木ダム、下久保ダム、浦山ダム、滝沢ダム、霞ヶ浦開発、利根川河口堰、東金ダム、長柄ダム）については、二次点検を終了。

霞ヶ浦開発、利根川河口堰は、二次点検の結果に基づき対応中。

草木ダムの多重無線については、今週中に復旧予定。

※一次点検とは堤体及び取り付け部、周辺地山等を目視により点検すること。

※二次点検とは一次点検後の詳細な外観点検と計測による点検をすること。